

5月12日は



看護の日

いまどこかで看護を必要としている
人たちがいます。

いのちをどうもっていくのか。

これからの社会をどう支えていくのか。

地域医療や看護の重要性が高まるいま、

看護への理解や想いを

多くの人へ伝えていくために。

いのちをまもるプロとして、

わたしたちには未来に手渡せる

大切な何かが、きっとある。

いのちをまもるプロとして。

5月7日(日)から5月13日(土)は

看護週間

【主催】厚生労働省 / 日本看護協会

【後援】文部科学省 / 日本医師会 / 日本歯科医師会 / 日本薬剤師会 / 全国社会福祉協議会 / 日本病院会 / 全日本病院協会 / 日本医療法人協会 / 日本精神科病院協会 / 全国自治体病院協議会 / 日本助産師会 / 日本精神科看護協会 / 日本訪問看護財団 / 全国訪問看護事業協会 / 全国老人保健施設協会 / 全国老人福祉施設協議会 / 日本労働組合総連合会 / ささえあい医療人権センターCOML

【協賛】テルモ(株) / 東洋羽毛工業(株) / ナガイレーベン(株) / パラマウントベッドホールディングス(株)

看護の魅力を伝える
「看護の日」イベントやアニメーションは
日本看護協会ホームページで!



看護の日



Kangochan

看護の日記念式典 及び講演会

入場無料・要申込み

とき 令和5年5月10日 水 13:30 (開場 12:30)

ところ 熊本城ホール(シビックホール)

プログラム

13:30 開会 (開場・受付開始 12:30)

13:50 優良看護職員の熊本県知事表彰

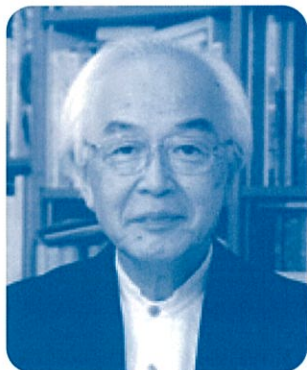
14:10 DVD「とっておきのオハイエ音楽祭」 上映

14:30 特別講演

「生きなおす力を求めて～ケアする人、ケアを受ける人のために～」

やなぎだ くにお

講師 ノンフィクション作家 評論家 柳田 邦男 氏



《講師プロフィール》

■経歴: 1936年栃木県生まれ。

NHK記者から作家活動に入る。現代社会における「生と死」をテーマに、戦争、災害、事故、病気などの問題を現場重視の視点で掘り下げ、ドキュメンタリーな作品や評論を60年以上にわたり書き続けている。最近、絵本が子どもにも大人にも心の成長・成熟に深い影響を与えることに注目し、「絵本は人生に3度」のキャッチフレーズを掲げて、全国各地で絵本の普及活動に力を入れている。

■最近の主な著書

『がん患者の幸福論人の心に贈り物を残していく』(共著、悟空出版)

『その先の看護を変える気づき』(共著、医学書院)

『最後まで生きるために(上巻)わたしの死あなたの死』(編著、青海社)

『人生の1冊の絵本』(岩波新書)等多数

16:00 閉会

参加申込方法

- ①右記QRコードからお申込み下さい
*看護職の方は【看護職用】から
一般の方は【一般の方用】からお申込み下さい
- ②お電話でのお申込みもできます
*申込多数の場合は先着順といたします

【一般の方用】



【看護職用】



申込締切
5月2日(火)

申込み・
問合わせ先

〒862-0901 熊本市東区東町3-10-39 熊本県看護協会「看護の日」係
TEL:096-369-3203 E-mail:info@kna.or.jp

*当日は、感染予防のため来場時の手指消毒・マスク着用にご協力をお願いします

主催/公益社団法人熊本県看護協会 共催/熊本県

後援/熊本市・熊本県医師会・熊本県社会福祉協議会・日本精神科看護協会熊本県支部・熊本日日新聞社
NHK熊本放送局・熊本放送・テレビ熊本・熊本県民テレビ・熊本朝日放送・エフエム熊本